

平成29年度 全足利野球クラブ後援会趣意書

『全足利クラブ』は、昭和31年に結成され、その後、皆さまに愛され、支えられ続けて、今日を迎える本市唯一の社会人硬式野球チームです。

昭和53年の都市対抗野球大会、平成26年の第85回都市対抗野球大会に出場し、全日本クラブ野球選手権大会では10回の優勝を飾り、昭和57年には『下野県民スポーツ賞』、平成元年には『市民スポーツ賞』、平成4年には『県民功労賞』、平成18年には『文部科学省・生涯スポーツ優良団体表彰』、平成26年には『都市対抗野球 地域の元気 奨励賞』を受賞するなど、県内はもちろん全国的にもその実績が認められています。

また、プロ野球界には、平成20年に現役を引退した「小倉 恒」投手を輩出したほか、平成21年には千葉ロッテマリーンズに「岡田幸文」外野手が、平成24年には福岡ソフトバンクホークスに「笹沼明広」捕手がそれぞれ育成選手として入団し、「足利市」と「全足利クラブ」の名を全国に広めています。

全足利クラブの今シーズンは、監督就任8年目を迎える後藤康友監督のもと、主将の中村克彦を中心に『挑戦 ～勝利への執念～』の新スローガンを掲げ、厳しい練習に臨んでいます。

今年度も6月に行われる都市対抗北関東予選（日立市）で企業チームを破り、さらに9月の全日本クラブ野球選手権（西武プリンスドーム）で13年ぶりのクラブ日本一を目指し、チーム一丸となり、目標達成に向けて、努力をしているところです。

当クラブの運営・活動費は、後援会会員の皆様の会費で運営されており、当クラブが健全に活動できますことは、ひとえに会員の皆様のご支援の賜と心から深く感謝申し上げます。

つきましては、当クラブ存続の意義と後援会活動の趣旨をご理解いただき、『全足利野球クラブ後援会』にご加入いただきたくご案内申し上げます。

全足利野球クラブ後援会
〒326-8601 足利市本城3丁目2145
足利市教育委員会市民スポーツ課内
Tel 0284-20-2232 Fax 0284-20-2214

.....キ.....リ.....ト.....リ.....

①

平成29年度 全足利野球クラブ後援会申込書

平成29年 月 日

全足利野球クラブ後援会の趣旨に賛同し、賛助(主に企業)・普通(主に個人)会員として入会いたします。
(賛助・普通のどちらかに○印をつけてください)

| | |
|-----------------------|------------------------------|
| 住 所 | 〒 |
| 氏 名 (企業名) (団体名) | 印 |
| (代表者名) | |
| 会 費 | 賛助会費円 普通会費円 |
| 電 話 | |
| F A X | |

(参考) 賛助会費は、 10,000円以上
普通会費は、 3,000円以上 をお願いいたします。